

アイパス学院

AIPAS Academy

学校案内



01 学院長挨拶
Message from the Dean

02 学校概要
School Overview

03 学習成果達成プログラム
Outcome Learning Achievement Program

04 出席および学習生活サポート体制
Attendance & Learning Support

05 住居・生活支援体制
Accommodation & Student Life Support

06 進学支援体制
Admission Support

07 学校行事
School Events

08 2年制スケジュール
Two-Year Program Timeline

09 学費および手続きのご案内
Tuition & Application Details

10 入学の流れ
Application & Enrollment Process

この度、新しい日本語学校「AIPAS学院」を開校する運びとなりましたこと、心より嬉しく、また身の引き締まる思いでございます。

私たちAIPAS学院は、「**和して学び、己を磨き、世界を拓く**」という教育理念のもと、世界から集う若者たちが日本語を通じてつながり、互いに高め合いながら、未来を切り拓く力を育む場を創ってまいります。



現代は、国境を越えた人・モノ・情報の流れが加速し、多様な価値観が交錯する時代です。こうした時代にあって、私たちが目指すのは、単に日本語が話せる人材の育成ではありません。「**グローバル知日人材**」の育成です。日本を深く理解しつつも、広い世界へと視野を広げ、異なる文化や背景を持つ人々と協働しながら、自らの道を切り拓いていく人材。そのような人材を、このAIPAS学院から一人でも多く輩出することが、私たちの使命であると考えています。

その実現のため、私たちは三つの教育目標を掲げました。

一つ目は、「**つながる (Relationship)**」です。

まずはこの日本という国で、安心して日常生活を送り、地域社会や学校、そして将来の職場で、人と人との円滑につながるための日本語運用能力を育みます。

二つ目は、「**伸ばす (Development)**」です。

進学や就職という、それぞれの目標に向かって、自分の可能性を最大限に伸ばすための教育を提供します。高度な読解力や論述力、そして社会で求められる実践的なコミュニケーション能力を、一人ひとりの個性に寄り添いながら育成してまいります。

三つ目は、「**多様性 (Diversity)**」です。

異なる文化や価値観を理解し、尊重する多文化共生の精神を養います。日本文化を深く学び、それを世界へ発信できる「知日人材」として、また、国際社会で主体的に行動できる人材として、大きく視野を広げるお手伝いをいたします。

ここで学ぶすべての学生の皆さんが、AIPAS学院での学びを通じて、仲間とつながり、自らの能力を伸ばし、世界へとその活躍の場を広げていくことを心から願っています。

教職員一同、皆さんの夢の実現に向けて、全力でサポートしてまいります。

何卒よろしくお願い申し上げます。

AIPAS学院
学院長 呉川

整備された体制と教育資源を基盤として、
着実な学校運営を行います。

教職員体制と運営

本校では、教育経験のある運営チームが教務および学生管理を担当しています。教育面では、学習者のレベルに応じた指導と目標管理を重視し、段階別評価、課題へのフィードバック、弱点補強を通じて、学習成果を着実に積み上げる体制を整えています。管理面では、出席状況および学習状態を継続的に把握し、定期的な連絡体制と標準化された運営フローにより、迅速な対応と継続的な支援を行っています。これにより、学生が学習・生活・進学・就職の各重要段階において、安定した指導と支援を受けられるようにしています。

立地 | 桜木町駅から徒歩8分

校舎は横浜・桜木町駅から徒歩約8分の場所に位置しており、周辺には生活に必要な施設が整っています。日常の買い物、交通機関の利用、各種生活手続きも比較的便利であり、来日直後の学生にとって生活への適応負担を軽減しやすい環境です。また、学校周辺は比較的静かで、規則正しい生活リズムと安定した学習ペースを保ちやすく、日本語学習および受験準備に適した継続的な学習環境となっています。

交通環境 | 横浜中心部・東京都内へのアクセスが良好

桜木町エリアは交通網が整っており、横浜市内の主要地域へ容易に移動できるほか、東京都内へのアクセスも良好です。学外試験、進学説明会、企業面談、見学活動等に参加する学生にとって、移動時間や調整負担を軽減できる点は大きな利点です。また、本校が進学・就職関連の活動を実施するうえでも、高い利便性と機動性を備えています。



本校の特色



本校では、「成果志向」の考え方に基づいて教育を運営しています。日本語能力の向上そのものを最終目的とするのではなく、その先の進学・就職・将来設計につなげることを重視しています。進学または就職の目標が明確な学生に対しては、JLPT、EJU、面接表現の訓練も学習計画に組み込み、学習内容と目標要件との整合性を図ります。これにより、目的の不明確な学習や遠回りのリスクを減らし、所定の期間内に実用的な日本語力と表現力を身につけ、大学・大学院・専門学校への進学につなげることを目指します。

実施プロセス

「成長」を可視化し、「課題」を早期に把握・対応します。

入学時評価

基礎レベルを確認し、適切なクラスに振り分けます。

節目ごとに学習報告と改善提案を行い、必要に応じて保護者にも共有します。

学習フィードバック

段階別評価

聞く、読む、書く、話す(やりとり、発表)の5技能を定期的に確認し、弱点を早期に把握します。

目標別指導

JLPT・EJU・進学面接に必要な表現力を、各自の目標に応じて学習計画へ組み込みます。

補強指導体制

弱点分野に対する重点指導を行い、必要に応じて学習面談を実施します。



異常時対応

欠席の継続や異常がある場合、早急に確認し対応します。

授業規律

授業秩序と学習効率を守り、教育の質を保ちます。

保護者との連携

保護者はWeChatで相談でき、必要に応じて学校から連絡します。

管理方針

学習の安定、在留管理の適正、次段階への円滑な移行を重視します。



未成年留学生管理体制

未成年留学生が日本で安全に生活し、健全に成長できるよう、本校では「生活・安全・学習・心理・進路」を包括する総合的な管理体制を整え、全方位的な支援を行っています。



生活・住居管理

学校手配の宿舎、または学校が確認した住居への入居を案内し、生活状況を定期的に確認します。生活習慣や金銭管理についても指導を行い、生活の安定を図ります。

安全管理・リスク対策

通学経路を明確にし、夜間外出に関するルールを整備するとともに、交通ルール、SNSの適切な利用、法令意識に関する指導を行います。また、定期的に防災訓練を実施します。

学習・出席管理

学習計画を作成し、教員が継続的にフォローします。欠席状況については速やかに保護者へ共有し、必要に応じて補習や進学指導の支援を行います。

心理支援

定期面談を通じて適応状況を確認し、必要に応じて専門的な相談支援や多言語での対応を行い、留学初期の不安や負担の軽減に努めます。

健康・医療サポート

定期健康診断を実施し、保険の利用方法や受診手順についても案内を行い、緊急時にも迅速に対応できるよう備えます。

学校・家庭連携体制

保護者・監護者との情報共有を継続し、重要事項については速やかに報告することで、学校・家庭・学生の三者による安定した支援体制を構築します。

05 住居・生活支援体制

初めて来日する学生にとって、来日後数週間の生活をいかに早く安定させるかは、その後の出席状況や学習状態に大きく影響します。学習上の困難の多くは、単に「勉強ができない」ことによるものではなく、住居、生活手続き、日常対応への不慣れから生じる場合があります。

そのため本校では、新入生に対して学生寮の申請と自主的な賃貸契約の両方の選択肢を提供し、あわせて来日初期の生活ガイダンスを行うことで、できるだけ早く新しい環境に適応し、学習に集中できるよう支援します。



生活の安定 → 出席の安定 → 学習の安定

一人部屋・二人部屋・三人部屋に対応しています。来日直後の住居確保を支援します。

寮の種類



自分で賃貸契約を行うことも可能で、学校は基本的な注意事項を案内します。

賃貸住宅



生活支援

通学方法、買い物、生活ルール、日常アプリなど、来日後の生活を分かりやすく案内します。



医療・保険案内

体調不良や緊急時に備え、受診方法や保険利用の流れを案内します。





多くの保護者や家庭は、日本の進学について「合格するかどうかは点数次第」と考えたり、学校名だけに注目しがちですが、実際には日本の進学では、出願時期、書類作成、面接内容、校内考対策など、各段階における適切な準備と確実な実行が非常に重要です。いずれか一つでも対応を誤ると、結果に直接影響する可能性があります。

本校の進学支援は、試験直前になってから対策を行うものではなく、入学初期の段階から目標確認と進路設計を行い、段階ごとに日本語力の向上、試験対策、書類作成、面接準備を進めていくものです。各段階において、明確な課題、時期、実行可能な準備項目を設定することで、複雑な進学プロセスを、理解しやすく、追跡しやすく、管理しやすい行動計画へと整理します。これにより、進学結果の安定性と確実性を高めます。

志望理由書などの書類作成を、
内容と表現の両面から支援します。

出願時期の確認、書類点検、
提出管理を行います。

出願書類支援

日程管理



志望校設定

面接指導

進路別支援

挑戦校・志望校・
安全校を整理し、進
路の幅を確保します。

自己紹介、志望動機、
質疑応答、礼儀表現を
指導します。

大学・大学院・専
門学校に応じて、進
路別に計画を立てま
す。



学習・成長・留学生活をつなぐ行事



入学式

新入生オリエンテーション

新入生歓迎遠足

防災訓練

健康診断



校外学習・社会見学

進学説明会

日本語スピーチ大会

卒業式・修了式

季節行事・文化体験



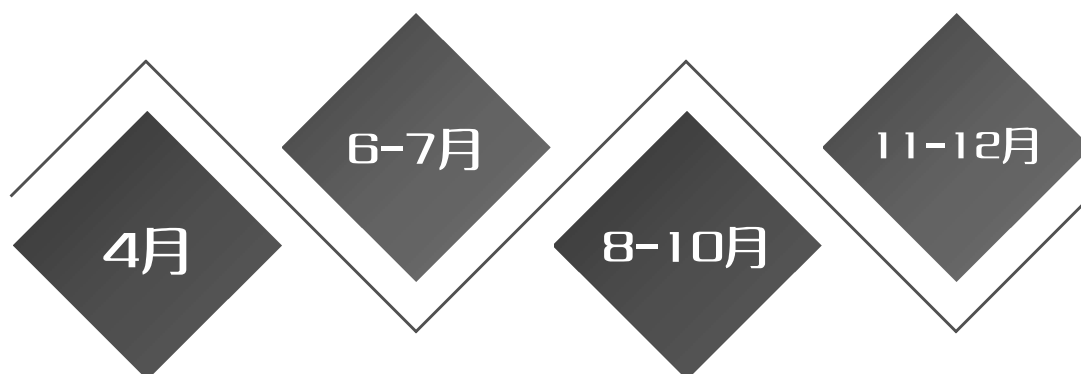
1年次 語力強化・研究方向の形成・教員との連絡開始

②N4／N3到達確認

試験で学習成果を確認し、
基礎文献を読み始めます。

④N2対策・志望先具体化

N2取得を目指し、志望校・研
究科・教員候補を絞ります。



①入学・基礎固め

クラス分けを行い、日本語学習の基
盤を整え、研究関心を整理します。

③日本語強化・進学目標設定

日本語力を高めながら、研究テー
マと基本構成を整理します。

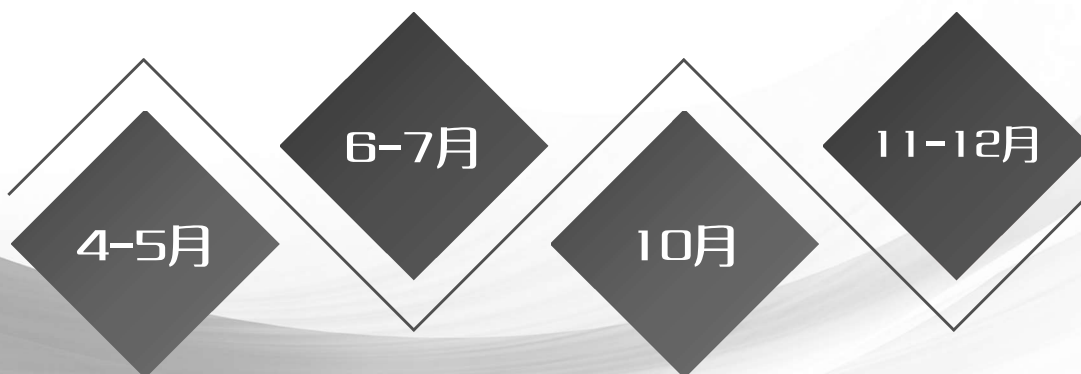
2年次 研究計画書完成・面接対策・出願

⑥N1対策・研究表現強化

日本語力と研究説明力を高め、面
談・面接に備えます。

⑧最終対策・面接準備

必要な試験対策と模擬面接を行い、
合格と入学準備につなげます。



⑤研究計画の体系化

研究背景、先行研究、方法、成果
を整理し、資料準備を進めます。

⑦教員との連絡・出願開始

教員連絡を進め、研究計画書と
出願書類を整えます。

入学準備は段階ごとに進めることで分かりやすくなります。国内で目標確認と書類準備を行い、来日後は住居と生活を整え、速やかに学習を開始します。

Step1 相談・評価：

目標と現在の学力を確認し、適切な学習ルートを整理します。



Step2 書類準備：

必要書類をそろえ、内容を確認しながら提出します。



Step3 住居確定：

寮申請または賃貸住宅を決定し、入居準備を進めます。



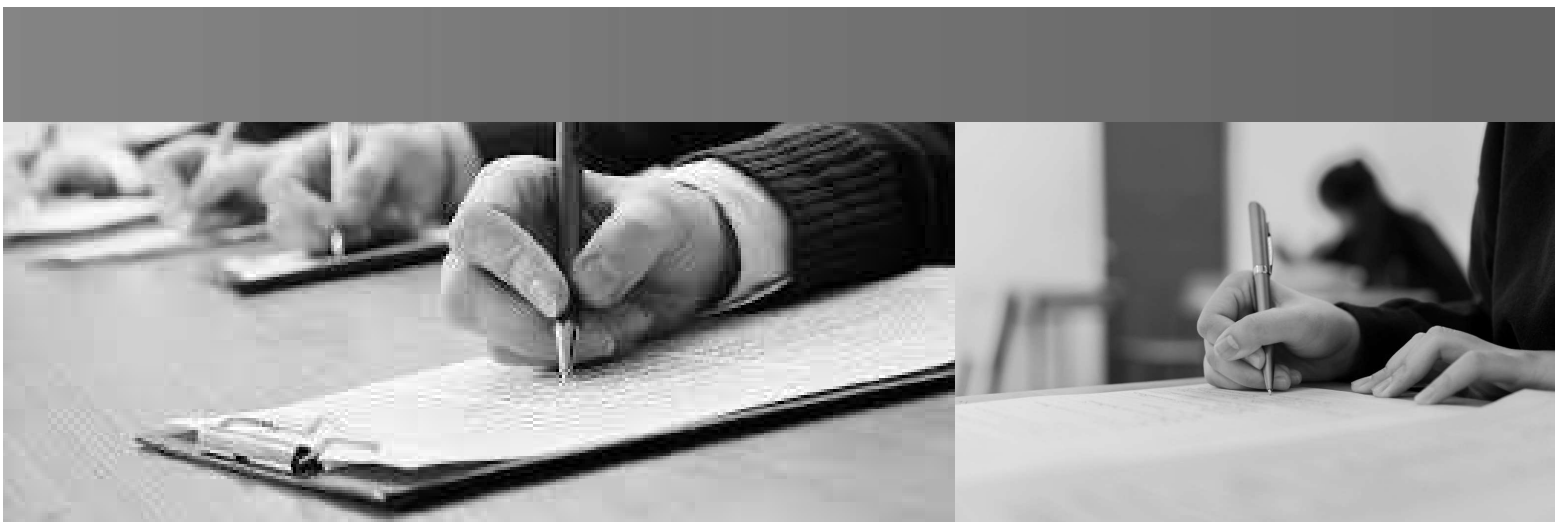
Step4 来日後 1 週間の確認事項：

通学経路、校則、生活案内、相談窓口、保護者連絡方法を確認します。



Step5 学習開始：

入学時評価とクラス分けを行い、段階評価とフィードバックを受けながら学習を進めます。



アイパス学院 (AIPAS ACADEMY)

住 所：〒220-0022

神奈川県横浜市西区花咲町5丁目136-5

電 話：045-275-5865

E-mail：nanae62jp@gmail.com

URL：aipas-academy.com

